施工説明書

TOTO

天井フィラー施工説明書　LFJ1804W

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

☆安全上の注意

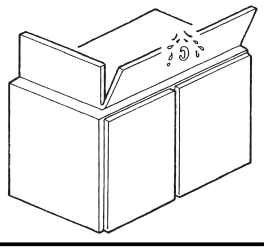
- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
  使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表　示	意　味
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り付けをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

工事完了後、フィラーががたつきのない様にビス固定されているか必ず確認する

使用中にフィラーが落下してケガをするおそれがあります。

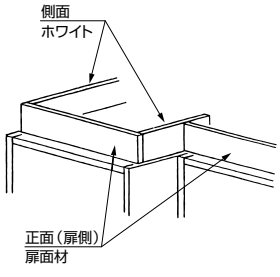


☆梱包部品明細

	名　称	数 量
1	天井フィラー	1枚
2	受木	7個
3	縁貼材	2枚
4	受木取付用木ねじ（φ3.1×32）	24本

☆設置上の注意

- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
  特に浴室内には、設置しないでください。
- ウォールキャビネットの扉面材の天井フィラーを使用してください。
- 側面にはホワイトの天井フィラー（LFJ1800NWE）を使用してください。

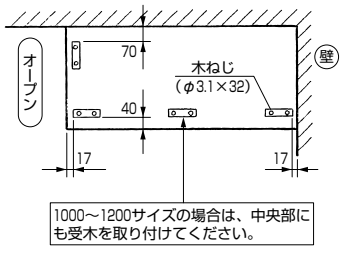


☆取付要領

①天井フィラー受木の取り付け

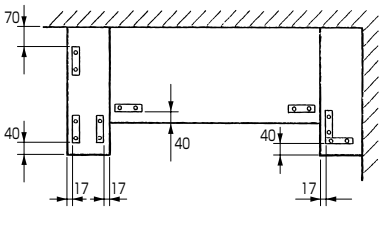
※受木はウォールキャビネットを壁固定する前に取り付けてください。
- 下図のように、受木を木ねじでウォールキャビネットの天板に取り付けてください。
- 下図は壁側仕様とオープン側仕様を示していますので、レイアウト条件により受木の取り付けを選択してください。

(1)750～1200サイズウォールキャビネットの場合

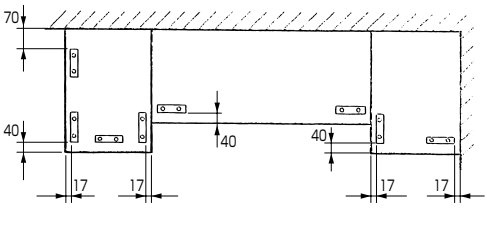


(2)側面に150～450サイズトール用ウォールが設置される場合

●150サイズの場合

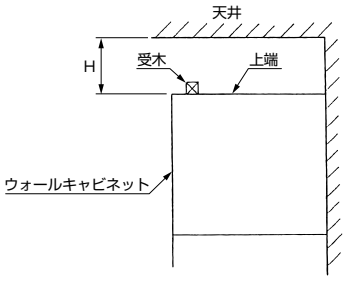


●300・450サイズの場合

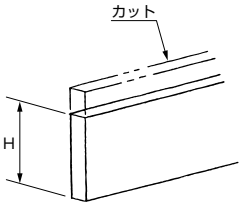


②天井フィラーのカット

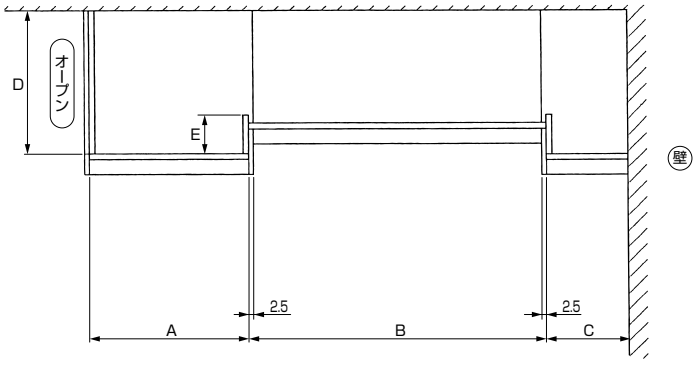
- ウォールキャビネット上端と天井のすき間（H寸法）を測定してください。



- 天井フィラーをH寸法に合わせてカットしてください。（最小寸法30mm）



- 幅方向のカットは、下図のカット寸法で行ってください。



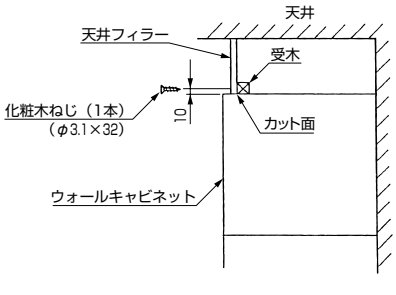
	カット寸法	対象ウォールキャビネット
A	（両サイドオープン仕様のキャビネット間口寸法）−5	LWJ154TR/L～454TR/L LWJ654～1204
B	キャビネット間口寸法+5	LWJ654～1204
C	片側壁仕様のキャビネット間口寸法 + （エンドスペーサー寸法）−2.5	全タイプ
D	310	LWJ654～1204
	390	LWJ154TR/L～454TR/L
E	100	LWJ154TR/L～454TR/L

- 一方壁はⒶⒷ寸法でカットしてください。
- 三方壁はⒷⒸ寸法でカットしてください。
- スタンダードタイプのみのレイアウトについても、上図の要領でカットしてください。

③天井フィラーの取り付け

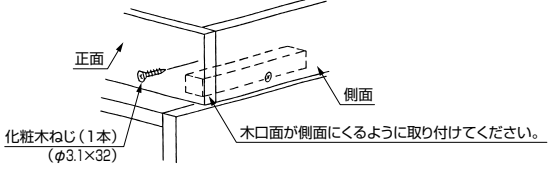
- カットした天井フィラーをウォールキャビネットに取り付けてある受木に木ねじで固定してください。（φ2の下穴をあけてください。）

※カットした面を下側にするときれいに仕上がります。

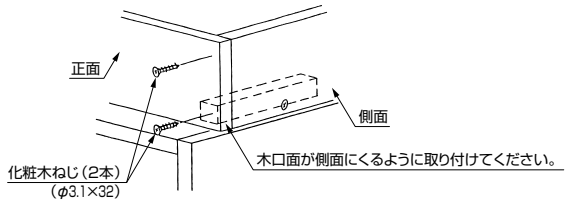


- トール用ウォールキャビネットおよび側面オープンの場合は、側面の天井フィラーから取り付けてください。
- 天井フィラーの合わせ面は、H寸法により取付方法が異なります。木ねじで下図のように取り付けてください。（φ2の下穴をあけてください。）

〈H寸法100mm以下の場合〉



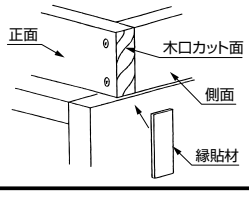
〈H寸法100mm以上の場合〉



④縁貼材の貼り付け

- 天井フィラーのサイド木口がカット面となり、外側から見える場合は、同梱してある縁貼材をカットしてゴム系接着剤で貼り付けてください。

（注）正面の面材と同色の縁貼材を貼り付けてください。



☆取付完了後の確認と清掃

- 製品が完全に固定されているか確認してください。
- 製品についた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
  その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
  シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。